

平成26年度世界自然遺産関係事業（小笠原村）

○普及啓発事業

番号	事業項目	事業内容	25年度	26年度
1	村民意見交換会	世界自然遺産の価値観を持続的に維持していくためには、そこに居住する村民とともに遺産価値を保全する施策を実施している。そのためには、行政との連携が重要なことから、遺産保全の取り組み状況の情報や村民が肌で感じている情報を共有し、遺産登録後の様々な課題を村民とともに考えていくことを目的とする。	第1回開催 父島26年2月2日 母島26年1月25日	継続事業として開催するが、実施内容は未定
2	兄島視察会	兄島でのグリーンアノール対策や外来種が自然環境に及ぼす影響を学習する機会を提供し、自然環境の意識の向上及び新たな外来種を生み出さないための知識の共有を図ることを目的とする。	第1回開催（陸域ガイド向け） 平成25年10月31日 参加者：20名 第2回開催（村民向け） 平成26年2月1日 参加者：関係者9名 一般村民19名	

○外来種対策

番号	事業項目	事業内容	25年度	26年度
1	野ネコ・動物診療対策事業	動物巡回診療は年4回実施し、村内の愛玩動物の診療を行うとともに飼い猫の不妊去勢手術及び識別処理（マイクロチップ挿入、ピアス）を施す。	父島	父島
2	東京都獣医師会派遣診療	小笠原村飼い猫適性飼養条例の遵守を推進するため、村内で愛玩動物を飼育している飼い主に対し正しい飼い方を啓蒙する事業として、東京都獣医師会の協力を得て、年1回の派遣診療を実施する。	母島：11月14・15 診療頭数：20頭 父島：11月17～20日 診療頭数：128頭 ・飼い主との懇談会 ・小中校生向け講演	父島、母島
3	外来種啓発事業	村民の外来種に対する普及啓発を図るため、村民ボランティアを募集し属島においての移入植物及び樹木の除去作業を行う。	5月6日兄島外来種駆除除去 参加者：28名	父島、母島、 属島

○オガサワラオオコウモリ農作物被害防除対策事業

番号	事業項目	事業内容	25年度	26年度
1	オガサワラオオコウモリ農作物被害防除対策事業	オガサワラオオコウモリの農作物被害防除に対し、本種の防鳥ネット等に絡まる事故を防止し、農作物を保護するため、文化庁及び東京都の補助を受け、本種に安全な防除策を提示し、普及する。 実証試験による安全性等が確認された樹脂製硬質ネットを使用した防除器具及び施設の設置希望者（家庭菜園者を含む栽培者）に対して、設置に要する資材を無償貸与する。 農作物被害実態、樹脂製硬質ネット使用施設の設置希望等を調査する。農作物被害防除対策マニュアルを作成する。	父島 ・施設資材貸与4件	父島